

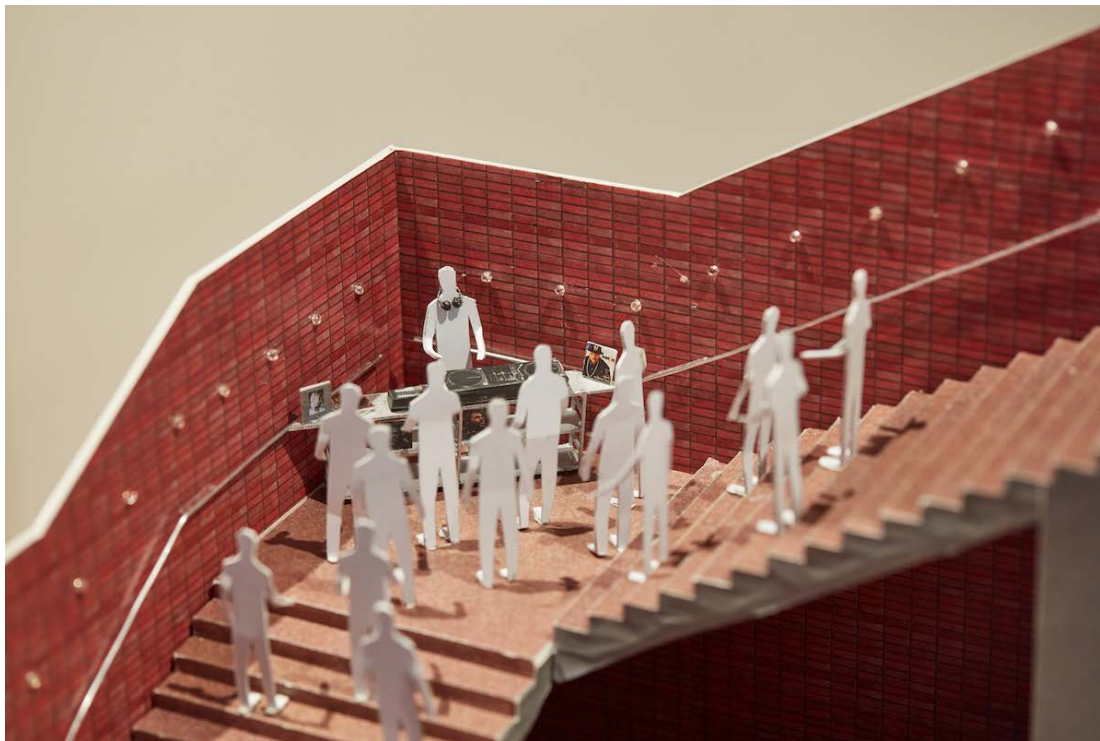
# MUJI for Public Space 展

DDAA LAB Research Publication

press release Dec 2022

ATELIER MUJI

GINZA



## 街をもっと楽しむための100のアイデア

2022.12.2 Fri - 2023.1.29 Sun



このたび「無印良品 銀座内」“ATELIER MUJI GINZA”では、企画展『MUJI for Public Space 展』がスタートいたしました。建築家・元木大輔率いる DDAA は建築、都市計画、ランドスケープ、インテリア、プロダクト、コンセプトメイキングなどの様々な分野で活動している建築・デザイン事務所です。事務所内に研究機関として DDAA LAB を組織し、建築的な思考を軸に、実験的なデザインとリサーチを行っています。

無印良品を展開する良品計画は昨年より中期経営計画において、店舗が地域のコミュニティセンターとしての役割を持ち、地域のみならずとも各地域が抱える課題に取り組むことを使命の一つに掲げています。今回、DDAA LAB と一緒に「個」と不特定多数が介在する「公共」の関係性について改めて目を向けます。ものから街までを編集可能な素材だと捉えて、無印良品の製品を銀座の街中に使用し、街を楽しむ 100 種類のアイデアを提案・展示します。今回の展示を通して、都市や街、地域が抱えている課題に対して新しいアイデアやヒントを生み出す一例を作っていきたいと考えています。

### 【展示会概要】

『MUJI for Public Space』展  
街をもっと楽しむための 100 のアイデア

会期 | 2022 年 12 月 2 日 (金) - 2023 年 1 月 29 日 (日)

時間 | 11:00-21:00

会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery1・2

主催 | 株式会社良品計画

企画協力・空間構成 | DDAA / DDAA LAB

グラフィックデザイン | Company 2 / 石暁君

会場音楽 | 蓮沼 執太

協力 | Siin Siin / 岡崎 智弘

※入場無料

※休館は、店舗に準じます。

※会期や時間などの予定変更、またはイベント等によって展示品の一部がご覧いただけない日時が発生する場合がございます。



発信元：デイリープレス t.03-6416-3201  
naotakegata@dailypress.org www.dailypress.org



左：展示作品より  
右：展示中の映像より

## 公共を享受するという視座

私たちの日常には常に公共という存在が隣接していて、他者との繋がりはそれを共有して広大に広がっています。公共空間は不特定多数が介在するため規制や制度、政策などルールや境界が決められており、デザインや暗黙的な制約によってその場が形成されています。公共空間が持つ独特な空気感は密接な存在の環境を神経質なものに変容させ、本来そこに生まれる創造的な発想はしばしば消極的なものになりがちではないでしょうか。

本展でご紹介するものは、公共を提供してもらうものではなく、自らが参加して考える「享受する」という既存意識を転換した新しい公共のある世界です。ぜひここから、これからの暮らしに繋がる公共の存在について一緒に考えてみてください。

ATELIER MUJI GINZA

私たち DDAA の研究機関である DDAA LAB の興味とステートメントの 1 つに「完成しないデザイン」というものがあります。優れたソフトウェアプロジェクトのように、常に解体され、再設計され、アップデートできるプロダクトや空間をデザインできないか、という問いです。そのためには、目の前の完成されているように見えるプロダクトを、「素材」つまり編集可能な対象として再認識する必要があります。無印良品のプロダクトや目の前に広がる街を、完成品でなく、どんどん変化し主体的に使いこなす素材であると捉え直すことはできないでしょうか。

MUJI for Public Space は、このようなまなざしを軸に、いくつかの銀座の具体的な場所を舞台に、おもに無印良品のシンプルかつ規格化されたデザイン、さらに日本中で手に入れることができるという製品の利点を利用することで、街に多様性を簡単にもたらし、楽しむための、100 種類のアイデア集です。ここでは街路樹がレストランに、終電後のメトロの入り口階段が劇場に。さらには使われていない公衆電話がバーやコワーキングスペースに、パーキングがポップアップショップに、歩行者天国がビーチや陸上競技場に変化します。

ものから街までを編集可能な素材だと捉え直す視点があれば、ものも街もどんどん変化するし、完成という概念ではなく「成長」するものと捉え直すことができるかもしれません。自分たちで手を加えることで、ものから街までより愛情を持って接することにつながるきっかけになれば嬉しいと思います。

元木 大輔 / DDAA LAB



©HIROMICHI UCHIDA

## 【プロフィール】

DDAA

2010年元木大輔によって設立。建築、都市、ランドスケープ、インテリア、プロダクト、コンセプトメイクあるいはそれらの多分野にまたがるプロジェクトを建築的な思考を軸に活動する建築・デザイン事務所。

2019年、実験的なデザインとリサーチのための組織として DDAA LAB 設立。

2021年、第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館参加。

<https://dskmtg.com/>



### 【展示会基本情報】

『MUJI for Public Space』展  
街をもっと楽しむための100のアイデア

会期 | 2022年12月2日(金)-2023年1月29日(日)

時間 | 11:00-21:00

会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery1・2 入場無料

\* 休館は、店舗に準じます。

\* 会期や時間などの予定変更、またはイベント等によって展示品の一部がご覧いただけない日時が発生する場合がございます。

主催 | 株式会社良品計画

企画協力・空間構成 | DDAA LAB

グラフィックデザイン | Company 2 / 石暁君

会場音楽 | 蓮沼 執太

協力 | Siin Siin / 岡崎 智弘

ATELIER MUJI GINZA 公式サイト | <https://atelier.muji.com/jp/>

Instagram | @ateliermuji\_ginza

Twitter | @ateliermuji

DDAA / DDAA LAB <https://dskmtg.com>

Instagram | @ddaa\_inc

### 【関連イベント】

展覧会会期中に、各種イベントの開催を予定しております。

詳細につきましては、上記 ATELIER MUJI GINZA 公式ウェブサイト、SNS にて随時お知らせ致します。

---

### 【PRESS CONTACT】

MUJI for Public Space exhibition PR 担当 :竹形尚子(デイリープレス)  
naotakegata@dailypress.org 03-6416-3201 / 090-1531-6268

株式会社良品計画 広報・ESG 推進部広報課  
rk-pr@muji.co.jp